

“健康福祉まつり”

協力団体を紹介します



これまで健康福祉まつりは、市内外の健康・福祉に関する機関や各種団体にご協力いただき、市民の健康・福祉への興味、関心理解を広げ生活習慣の改善、食育の推進、福祉の向上を目指して開催しています。

コロナ禍のため、今年度は協力団体の活動などを紹介する展示会を行います。また、会場に設置するアンケートへの回答者には抽選で健康福祉グッズをプレゼントします。
たくさんのご来場をお待ちしています。

【健康福祉まつり協力団体の展示会】

（期間） 令和5年2月3日（金）～20日（月）

（会場） イオン有家店

南島原市ホームページにも掲載をしています。
こちらのQRコードからご覧ください。



ご協力いただいている団体を紹介します。
（五十音順）





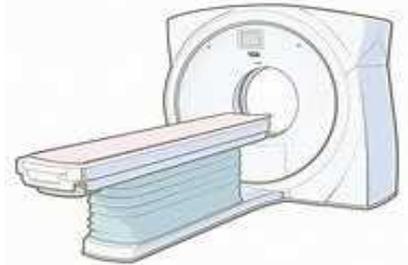
一般社団法人 島原薬剤師会

皆様に安心してお薬を届けられる、そして相談できる場所を提供しています。コロナ禍、薬局薬剤師として、まずは感染対策を十分に行い、必要な場合は医療機関と連携し、処方せんによる薬の送付と電話での服薬指導を行っています。さらに、県のPCR検査等無料事業への参画や薬局での抗原検査キットの販売、ワクチン接種時のサポートなどを行っています。



一般社団法人 長崎県診療放射線技師会

長崎県診療放射線技師会（診療放射線技師）は、私たち自身が新型コロナに感染しないように、また他の患者へうつさないように、感染防護服を着用しアルコール手指消毒をして、細心の注意を払いながら、CT検査・胸部・X線検査を実施しています。市民の皆様も手荒れの季節ですが、感染対策基本のマスク、手洗い、手指消毒、三密を避け、新型コロナにかからないよう気をつけてください。



一般社団法人 長崎県理学療法士会

私たち長崎県理学療法士協会では、県民の皆様の健康増進のため、運動のスペシャリストとして様々な活動に参加させていただいています。コロナ禍で健康意識が高まる中、感染対策をとりつつ、「フレイル予防」「転倒予防」などをテーマとした健康教室での運動指導や、中高生へのスポーツ障害の予防・啓発活動などにも取り組んでいます。

一般社団法人 南高医師会

南高医師会は多忙を極める日常診療以外で、地域の保健行政のため乳幼児健診、各種予防接種、住民健診、子供たちの学校生活を守るための学校医、職場の健康を守るための産業医、休日当番医、各種の健康講話、そして感染症の蔓延を防ぐための整備と対応など様々な場面で人々の健康の維持・増進を目的として、医療を通じて社会の発展に尽くしています。



自分の健康と
家族のために
特定健診を受けましょう



公益社団法人 長崎県栄養士会

本会では、食生活の改善や食育を通じて皆様の健康増進に取り組んでいます。コロナ禍でおうち時間が増える中、食事献立で悩んでいませんか？栄養士会のホームページでは、減塩でバランスの取れた健康料理のレシピを紹介していますので、是非ご活用ください。また、食事のことについて相談や講演をご希望の場合は「栄養ケアステーション」をご活用ください。詳細は長崎県栄養士会のホームページをご覧ください。

島原鍼灸師会

本会は鍼やお灸を通じて、本市の健康福祉まつりに協力してきました。鍼灸体験コーナーや家庭でできる小児鍼、また陸上競技を始めとする「スポーツケア活動」などのボランティア活動も積極的に行っております。近年のコロナ禍では、自己免疫を高めるため、自分のできる爪もみマッサージなどによって、今後も地域の皆様の健康維持のお役に立てるよう頑張っております。





島原要約筆記会 すまいる

その場の音声を文字で伝えます。手話がわからなくても、人の声が聴きとりにくい人は福祉課に相談、申請すれば利用できます。文字でその場の情報を共有することで、コミュニケーションを支えています。今年度はコロナ禍で教育講演会も実施されていません。講師の話の少しでも多くの人に伝えたいのですが、ノートテイクではマウスシールドやフェイスシールドを着用して対応しています。

社会福祉法人 ほかにわ共和国

with コロナの中で、当事業所が大切にしていることは、制限がある中で最大限の楽しさを提供することです。法人全体で行っていた行事を事業所ごとの小規模で開催したり、家族との活動、身近な地域の方との活動などを、どう制限するかではなく、どれだけできるかを考え、徐々に活動を広めていき、今後も実施していきます（右記写真は事業所内で行った夏祭りの様子）。



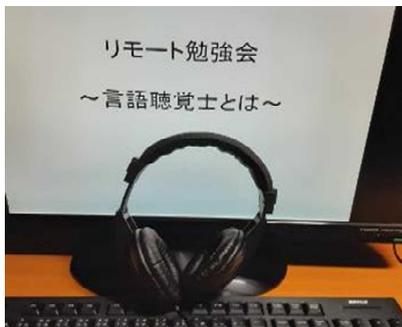
社会福祉法人 山陰会

山陰会（普賢学園）では、毎年健康づくり推進の取り組みを行っています。令和4年度は「コロナ禍における運動不足解消」をテーマに専門の講師を招いて「体操教室」を開催しました。タオルやボール等身近にある物を使って、ご利用様は楽しみながら運動をすることができました。ご利用者の皆様の日中活動にも取り入れてアクティブな毎日を送っています。

社会福祉法人 悠久会 ありえ未来ワークセンター



基本的な新型コロナ感染予防対策を行いながら、コロナ禍における活動量が減少しないように、機能向上の体操やレクリエーションを負担のない範囲で継続的に実施しています。ご利用者の残存機能の維持に日々努めています。日中活動としては、歩行・機能訓練、歌いながらのリズム体操、カラオケ、壁画作り（貼り絵）などを行っております。



長崎県言語聴覚士会 島原支部

私たち言語聴覚士は言葉と飲み込みのリハビリを担当しております。職種がマイナーで認知度が低いのにコロナ禍でもあり、啓発活動に苦しんでおります。この会での勉強会や会員の情報共有にzoomなどのリモート機能を使っております。早く日常に戻ってほしいものです。言葉に関して、飲み込みに関してのご相談がありましたら、最寄りの言語聴覚士にお気軽にご相談ください。



社会福祉法人 南島原市社会福祉協議会

社会福祉協議会（社協）では「コロナ禍の今だからこそできること」を社協の事業に参加して下さる方々や関係機関と相談を重ねながら、「人との繋がり」を大切に考え、事業展開を行ってきました。感染対策はもちろんですが、閉じこもることで起こるリスクの予防も大切であると考え、今後も地域の皆様と一緒に事業展開を行っていきたく思っております。





南島原手話サークルピアーズ

私たちは、ろう者と手話でコミュニケーションをとりながら、ろう者の皆さんが地域で暮らしやすくなるための活動をしています。コロナ禍でのマスク生活により、口の動きがわからないことは、ろう者にとっても不便な状況です。私たちの活動も制限され、手話でのおしゃべりができませんが、サークル広報紙などを通じて少しでも関わりが持てるようにと頑張っています。



南島原市食生活改善推進員協議会

私たちは、幼児から高齢者まで幅広い年齢の市民に対して、健康寿命を延ばすために、よりよい食生活についての料理教室などを行い、食の楽しさや健康づくりについて伝えていきます。現在、コロナ禍で思うように活動ができていませんが、料理教室は少人数制で十分な感染対策を取りながら行っています。お気軽にお声がけください。



南島原市地域包括支援センター



南島原市地域包括支援センター



地域包括支援センターは、高齢者の方々に住み慣れた地域でいつまでも元気に安心して過ごしていただけるように、主任ケアマネジャー・ケアマネジャー・保健師・社会福祉士などの専門職が中心となり、介護に関する様々な相談への対応や支援を行っています。高齢者の生活・介護などでお困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

南島原市婦人会連絡協議会



結核撲滅のための複十字シール募金にご協力を！
結核は過去の病気ではありません。結核菌を吸い込むことでうつる感染症です。コロナ禍において、結核患者の発見数は減少したものの、10年以上ぶりに死者数が増加しました。複十字シール運動は、結核のない世界を作る運動です。
その実現のために募金活動を行うとともに、病気への理解を広め、予防の大切さを伝えています。



このほか、次の団体のご協力により、健康福祉まつりを開催しています。

- 一般社団法人 長崎県作業療法士会
- 一般社団法人 長崎県介護福祉士会
- 公益社団法人 長崎県看護協会 県央支部
- 島原人権擁護委員協議会
- 島原地域広域市町村圏組合
- 社会福祉法人 八幡会
- 南島原市図書館友の会連絡協議会
- 南島原市保育会